

# 第13回『真冬に保育を考える研修会』のご案内

テーマ：『変わる保育・変える保育・変えてはならない保育』

## 1. 主 旨

こども基本法が施行され、こども家庭庁がスタートして一年が経とうとしています。私たちは、つい数年前まで待機児童対策に追われていましたが、大都市圏でも定員割れの園が出はじめ、まさに保育にとって大きな潮目の時がきています。

国は、すべての子どもの育ちを支えるため、また児童虐待の予防強化をするために「こども誰でも通園制度（仮称）」を来年度から本格実施することを決めました。また保育所・こども園が地域子育て相談機関としての新たな機能が期待されています。

そんな中この数年間、不適切な保育報道によって現場の私たちが元気を失いかけてきたのも事実です。これからの「保育」をどう進めていくのか、変わらなければならない保育と変えてはならない保育を皆様と一緒に学びあい、語りあいたいと考えています。どうぞ皆様のお越しをお待ちしております。

2. 主 催 真冬に保育を考える会

3. 共 催 ここネット 日本保育協会山口支部青年部  
県内若手園長会（一步会）・市内若手園長会（縦年会）

4. 募集人員 60名 《定員になり次第締め切らせていただきます》

5. 日時／会場 日時 令和6年2月10日（土）～11日（日）

初 日 13：30～17：40

2日目 10：30～17：40

会場 ふくふくこども館

〒750-0025 下関市竹崎町 4-3-3 083-227-2581

6. 参加費 8,000円

7. 申込方法 別紙申込書を記入しFAXにてお申し込み頂くかまたは下記のQRコードまたはURLにアクセスしGoogleフォームにて令和6年1月31日（水）〆切厳守にてお申し込みください。

FAX：083-256-8158

URL：<https://forms.gle/7Dzv9gvVvsrX2rtAA>



## 《プログラム 初日2 / 10 (土)》

13 : 20

受付

13 : 35

開会の挨拶

### 研修 1 13 : 40 ~ 15 : 40

#### 量の拡大から質の優良化へ『こども誰でも通園制度』で保育を創り変える

武庫川女子大学 心理・社会福祉学部 社会福祉学科  
教授 倉石哲也 先生

※こども誰でも通園制度（仮称）の本格実施を見据えた  
試行的事業実施の在り方に関する検討会の座長代理



令和3年度「地域における保育所・保育士等のあり方に関する検討会」で保育の多機能化・他職種化を訴えました。保育は量の拡大から質の優良な保育の拡大へ、作る時代から作り直す時代に入ったことを確認しました。また令和3年度、令和6年度と児童福祉法の改正される中、児童虐待の予防強化がされることが決まっています。そんな中、この春からこども家庭庁は「こども誰でも通園制度」を本格実施致します。現場で戸惑う本制度についてお話しをします。

～ 10分休憩～

### 研修 2 15:50 ~ 17:50

『小さいわたしの権利を守ってほしい』  
～保育・教育における子ども憲章への思い～  
大池けいあい保育園 園長 辻 広明 先生



子どもの権利条約やこども基本法が制定されたものの、大人の都合が優先される社会に向けて、子どもの視点から大人に語り掛ける「子ども憲章」を創ろうと20数名が集まって検討してきました。  
一緒に子どもの立場に立ってみませんか。現在園長として、「こどもをまんなか」においた実践を交えてお話ししたいと思います。

17 : 50 明日の研修の案内と情報交換会の案内

(宿泊者・情報交換会参加者はホテルチェックイン後移動となります)

大黒荘 下関市新地町4-22 TEL : 083-222-2684

## 《プログラム 2日目2 / 11 (日)》

受付 10:15～

### 研修3 10:30～12:30

『デジタル化する子育て～乳幼児への影響とその対策～』  
NPO 法人子どもとメディア 常務理事 古野陽一 先生



すでに子育てのデジタル化は始まっています。感覚に頼るのではなくデータ（体重、体温、授乳量etc.）、慣習ではなく情報（育児本、子育て情報誌）人の脳はデジタル情報のほうがラクできるのです。ひとにたよらない子育てがどんどん進んでいくとどうなるのでしょうか。ChatGPTは司法試験に優秀な成績で合格するレベルまで来ています（ただし英語版）AIはこれから子育てにどんな影響を及ぼすのかを一緒に考えたいと思います。

（昼食休憩 60分）

### 研修4 13:30～15:30

『こども誰でも通園制度』の背景と今後の保育行政の動向』

全国保育推進連盟 幹事長  
おひさま保育園 園長 吉岡伸太郎 先生



こども家庭庁が誕生し、こどもまんなか社会の実現に向けてスタートしました。そして新たに「こども誰でも通園制度（仮称）」が始まろうとしています。現場の皆様からは、「一時預かり事業」とどう違うのか。なぜこのタイミングでこの制度が出来たのかなど、不安はつきません。今後の保育行政の動向を踏まえて最新情報をお伝えします。

～10分休憩～

### 研修5 15:40～17:40

『適切な保育にするために保育を科学する』  
～保育の中の遊び・生活で子どもの何が育つのか～  
至誠館大学 教授 田中 浩二 先生



この一年間も不適切保育の報道があり、保育現場は元気を失っています。そこで昨年も下関市保育連盟の調査報告をしましたが、さらに分析・深掘りをして「適切な保育」にするため何が大事なのかを科学で迫りたいと思います。

17:40 閉 会 (片付け)

18:00 解 散

※オプション参加希望者は、申込書または申込みフォームの「園見学」「ふくの会」欄に○を記入してお申し込み下さい。

## オプション 1 : 【保育園見学 希望者のみ】《前日 2 / 9 (金)》

**13:30~15:30 『大池けいあい保育園』に行ってみよう!**

〒815-0073 福岡県福岡市南区大池1丁目18-26 電話 : 092-408-4087

10日(初日)の午後からお話しをされる辻広明先生の保育園を見学させていただきます。お申し込み頂いた方には後日詳細を個別にお知らせ致します。

園の特徴：2020年新設 壁・床が吸音施行

心時間を忘れてとことん遊ぶ、モリモリ食べて、ぐっすり眠る 知的教育は一切行わず、遊びを中心とした体験活動を日々行っています。



## オプション 2 : 【情報交換会 希望者のみ】《初日 2 / 10 (土)》

18:45 「ふくの会」(情報交換会)  
大黒荘  
下関市新地町 4-22  
TEL : 083-222-2684

